

4. 地 勢

地勢は奥羽山脈が県の中央と南北に走り、中央山地を形成しており、秋田県境には、出羽山地の延長に当たる西部山地が形成されている。このほか、津軽半島の脊梁山地によって囲まれた岩木川流域は、肥沃な津軽平野をなし、中央山地の北端には青森市を中心とした青森平野、下北半島の頸部から十和田市、八戸市に及ぶ東部地域に東部丘陵が形成されている。

(1) 主 な 山 岳

名 称	標 高	所 在 等
八甲田山<大 岳>	1,584m	奥羽山脈北部（八甲田山とその周辺）
八甲田山<高田大岳>	1,559	〃
櫛ヶ峯<上 岳>	1,516	〃
戸来岳<三ツ岳>	1,159	〃
岩 木 山	1,624	白 神 山 地
向 白 神 岳	1,250	〃
白 神 岳	1,235	〃
二 ツ 森	1,086	〃

資料：国土交通省国土地理院「日本の山岳標高一覧 -1003山-」

(2) 主 な 河 川

名 称	流路延長	水源地	下流端	名 称	流路延長	水源地	下流端
馬淵川	142.4km	岩手県	八戸市	浅瀬石川	44.8km	平川市	藤崎町で平川へ合流
岩木川	101.6	西目屋村	五所川原市	平 川	40.6	〃	藤崎町で岩木川へ合流
新井田川	78.1	岩手県	八戸市	熊原川	37.0	田子町	三戸町で馬淵川へ合流
奥入瀬川	70.7	十和田市	八戸市、おいらせ町	坪 川	35.9	七戸町	七戸町で高瀬川へ合流
高瀬川	63.7	七戸町	六ヶ所村	浅水川	35.0	三戸町	八戸市で馬淵川へ合流
五戸川	50.7	新郷村	八戸市	十 川	35.0	黒石市	五所川原市で岩木川へ合流
中村川	44.9	弘前市	鱒ヶ沢町	追良瀬川	33.7	深浦町	深浦町
赤石川	44.6	鱒ヶ沢町	〃	堤 川	32.6	青森市	青森市

資料：県河川砂防課

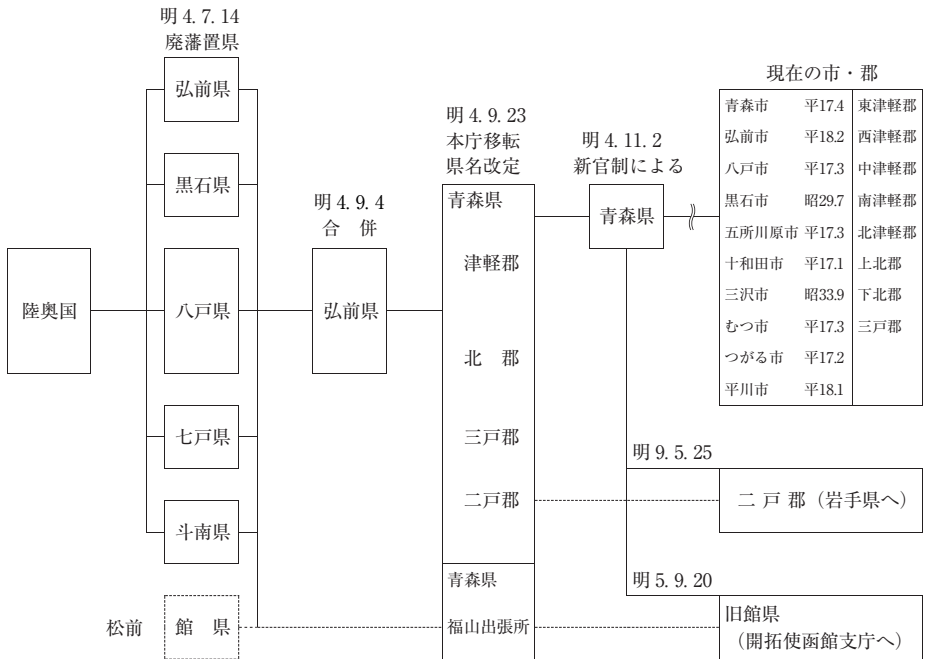
(3) 主な湖沼

名称	面積	所属又は関係市町村
小川原湖	61.96km ²	東北町
十和田湖	61.10	十和田市〔青森〕36.63 小坂町〔秋田〕24.47
三湖	17.81	五所川原市
鷹架沼	5.42	六ヶ所村
尾駸沼	3.32	〃
宇曽利山湖	2.68	むつ市
市柳沼	1.75	六ヶ所村
田面木沼	1.61	〃
姉沼	1.57	東北町
田光沼	1.25	つがる市

資料：国土交通省国土地理院「令和7年全国都道府県市区町村別面積調」

5. 沿革

(1) 青森県の変遷



資料：県立郷土館